

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 7月 1日

アンケート期間:令和 5年 5月 15日～令和 5年 5月 31日

事業所名 チャイルドハート東海岡崎

保護者等数(児童数) 22名(24名)回収数 21名 割合 95%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	3		2		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1		3	・年度が変わると職員の顔ぶれがだいぶ変わることが少し気になります。 ・基本的には満足だが、子どもとの相性が心配になる時がある。	・余暇時間や活動など様々な場面で適切な関係が築けるよう努めてまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	6	2	5	バリアフリーではないが、必要性を感じていない	事業所には手すり付きの階段があります。段差は極力なくし、バリアフリー化出来るよう考慮しています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	20	1				
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	19		1	1		日々支援の見直しを行っております。今後も固定化しないよう工夫していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	4	4	8	あまりないが、必要性を感じていない。	今後、世の中の情勢をみて交流の機会を検討していきます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20				1 細かく連絡があり、分かりやすい。	今後もHUGや送迎時などでその日の様子を共有しながら、共通理解を深めていきたいと考えています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21				相談に乗っていただいているので助かっている。	今後もパパママ会や懇談会などを通してお困りごと等を安心して話していただけるよう努めてまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	1	1	5	コロナ禍のためか、他の保護者の方と関わる機会があまりない。	パパママ会や事業所のイベントを通じて保護者様同士の連携がとれるよう考慮していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1			9 態勢が整っているとは思いますが、苦情があった場合迅速に動けるかは見たことが無いため分からない。	苦情があった時には、内容について周知徹底し、設営・報告していきたいと思えます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19				2	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20				1	
14 個人情報に十分注意しているか	19				2		
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20			1		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20			1		避難訓練の様子などを通信やシステムの中で発信していきたいと思えます。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	18	2	1			
	18	事業所の支援に満足しているか	20	1				

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。